

不適合情報

2017年2月14日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	タービン建屋地下1階3号機連絡通路扉のドアロックレバーに破損を確認した。当該部を修理済み。	
2	3号機	原子炉建屋天井クレーンの使用前点検時、当該クレーン搭乗口のチェーンフックおよび固定用支柱を破損させたことを確認した。当該部を点検・修理。	
3	5号機	ディーゼル駆動消火ポンプ自動起動用圧カスイッチの誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を点検・修理。	
4	その他	作成済みの保全の有効性評価結果記録シートにおいて、当該シートに記載される不適合情報に記載漏れがあることを確認した。当該シートを訂正済み。当該事象の原因を調査。	